

東日本大震災復興支援特別紙面

Vol.2

RA
Media Team
復興支援メディア隊



2011・4・15 会津若松の芦名旅館。大熊町から避難した家族の部屋に、赤いランドセルが2つ。会津若松市の廃校になった学校で、これから授業が始まる。

並んで通学できて、**幸せ**。



2011・4・16 釜石教育会館前のがれき撤去作業。器用に丁寧に分別して作業している重機に感動。自分も丁寧な仕事をするぞと決意する。後ろ姿は釜石東中学校の先生。

大胆で、そして丁寧な仕事を習う。



2011・4・30 宮城県気仙沼市。津波により壊れた建物や、流れ着いた大小様々なものが視界一帯に広がっていた。その中で、水仙の鮮やかな色が目に止まった。

季節が巡れば、**花が咲く**。

写真の中にもみる復興への足音

今回の東日本大震災で被災された皆様にご心よりお見舞い申し上げます。大震災は日本全体に大きな被害を及ぼす大惨事となっています。しかし、被災地の復興活動は今まさに大きく動いています。NPO法人映像情報士協会が中心となって立ち上げられた「復興支援メディア隊」は、被災地の映像情報を大量に配信することで風評被害の影響軽減を目指しています。その活動の一つとして、被災地の小中学生ら子どもたちにカメラを提供し、子どもたちの眼がとらえた復興の真実の姿を発信しています。震災後、被災地やその近隣支援地はもとより、日本中から助け合いの動きが起こり、「秩序ある復興」が粛々と進んでいます。映像からそうした状況を見ることにより、被災地から遠く離れていても、復興の足取りを正しく理解し、協力の手段を考えることができるはずです。

復興を支援する産業界各社と、日刊工業新聞社は復興支援メディア隊の活動に賛同し、その情報発信活動を支援します。



You Tube ページ

映像をYou Tubeチャンネルとしてご覧頂けます。
<http://www.youtube.com/user/RAmediateam#p/u>

facebook ページ

「復興支援メディア隊」 「復興支援メディア隊」会津版 「復興支援メディア隊」仙台版

企画制作：日刊工業新聞社・NPO法人映像情報士協会
復興支援メディア隊 webサイト <http://www.apvi-npo.org/page000063.html>

応援する。いっしょにやっぺいこう。

東日本大震災で多くの大切なモノを失った子どもたち。それでも君たちは明日に向かって力強く歩いています。君たちが想っていること。君たちが見つけているもの。君たちが感じていること。君たちが必要だと思うもの。未来をつくる力を秘めた君たちのこと教えてください。

全国の金型企業から、東北の子どもたちへ

東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

社団法人 日本金型工業会の会員有志が、この事業を応援します。

- 株式会社ムトウ
- 株式会社松野金型製作所
- 株式会社藤岡製作所
- 八海フレイイツ株式会社
- 株式会社並木金型
- 株式会社長津製作所
- 株式会社高橋精機工業所
- 昭和精工株式会社
- KTX株式会社
- 共和工業株式会社
- 大垣精工株式会社
- 株式会社エムエス製作所
- 株式会社NTTデータ エンジニアリングシステムズ
- 株式会社伊藤製作所
- 池上金型工業株式会社
- 株式会社伊藤製作所
- 池上正信
- 伊藤澄夫
- 木下 篤
- 迫田幸博
- 上田勝弘
- 松井恒雄
- 野田泰義
- 木田哲朗
- 高橋茂壽
- 牧野俊清
- 並木正夫
- 関 聡彦
- 藤岡 繁
- 松野行秀
- 武藤恵仁

私たちは、復興支援メディア隊を応援しています。

(社名50音順)